

岡村氏 先札は出来ん。

近藤氏 今度から是非組に入れて下さる様脚願ひします。

岡村氏 お札は出来ない、何故お札は君達ト考へ見たらわからだろ。臨時職工には會社の大事局機械を委す理由には行がん。

近藤氏 お札は私事の中に入れて下さる事は出来ませんでせうか。

岡村氏 お札は相當時期が来たらさしてもよい。

近藤氏 其時期は何時頃でせうか。

岡村氏 お札は君等に言ふんでも僕が考へて相當な時期を見てやる。

近藤氏 時期を見てすると言ふ此事すれど致方もありませんが、何う大き早く脚願致します。

岡村氏 ようし。

午前八時電氣工近藤武一氏、吉田清造氏、相原氏電氣工場事務所上岡村氏  
を訪。

近藤氏 昨夜私共會員が集り卓を決議を致しましたが宣敷御願致します。

岡村氏 領して置こう。

近藤氏 其決議は工場長近藤吉と下さい。

岡村氏 見た上不出すべきものお札は出せよう。

### 決議（寫）

我等電氣部從業員ハ五月十六日提發ノ嘆願書ノ意志依リ左一事項ヲ  
決議シ其責徴一期ス

一日給産園七拾錢未端

參割增給之事

二日給薪園未滿

參割增給之事

三日給薪園足錢以上

參割增給之事

四右回答日時ハ大正十三年五月十九日前十時一事

右決議入

大正十三年五月十七日